

2017年5月1日

## AGC旭硝子の「WONDERLITE<sup>®</sup>」が クルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」に採用

AGC旭硝子（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）の調光ガラス「WONDERLITE<sup>®</sup>」が、5月1日に運行を開始したJR東日本の「TRAIN SUITE 四季島（以下：四季島）」に採用されました。

四季島は、「時間と空間の移り変わりを楽しむ列車」をテーマにしたJR東日本の豪華クルーズトレインです。四季島は、車両ごとに異なるコンセプトを扱っており窓や内装で様々な種類のガラスが使われています。中でも先頭車両の展望エリアは日本の四季おりおりの眺望を楽しんでもらうことをコンセプトにしており、日中快適に景色をご覧くださいためスイッチ操作によって太陽光の調節機能を持つ調光ガラス「WONDERLITE<sup>®</sup>」を採用頂きました。また、他の客室や運転室にも当社の鉄道用安全ガラス・インテリア用ガラスが用いられています。



「WONDERLITE<sup>®</sup>」は太陽光透過率の調節が可能な車両向け調光ガラスです。特殊コーティング<sup>注1</sup>を施しているため透明モード時でも日焼けの原因となる紫外線や暑さの原因となる赤外線をカットします。調光機能<sup>注2</sup>と特殊コーティングの効果的な組み合わせは、乗客に理想的な乗車環境を提供し、エアコン負荷など消費電力削減にも大きく貢献します。

AGCグループは、新幹線を始めとする鉄道の安全ガラスを手掛けて50年を超える経験があります。今後もAGCグループが持つ素材・技術の多様性を活かしながら、経営方針 *AGC plus* で掲げる「安心・安全・快適」に繋がる更なる製品を開発・提供し続けていきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

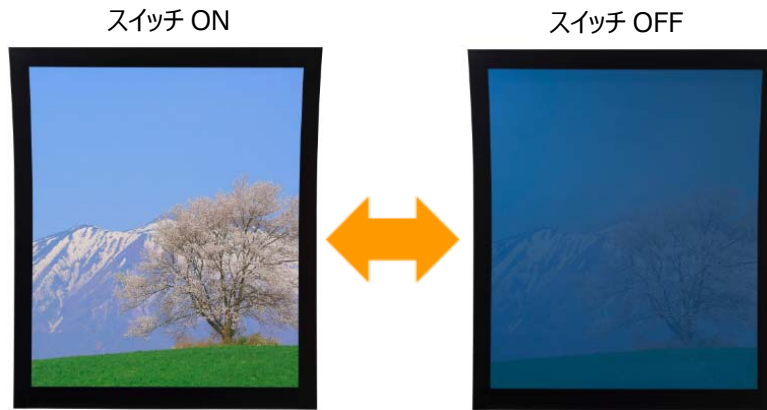
AGC旭硝子 経営企画部 広報・IR室長 玉城 和美

（担当：宮川 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）

注1：太陽光線エネルギー制御による遮熱性を大きく向上させるガラス表面の金属薄膜コーティング

注2：合わせガラス内部の微粒子を電圧により整列させてガラスを透明にする調光素子技術

### <ご参考> WONDERLITE<sup>®</sup>について



合わせガラスの間に封入した特殊粒子を  
電氣的に制御して、外光の透過率を調節

---

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子 経営企画部 広報・IR 室長 玉城 和美

(担当：宮川 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))